

一般社団法人常盤工業会 令和6年度事業報告

令和6年度（令和6年4月1日より令和7年3月31日まで）における事業概要を以下に報告する。

I. 法人の状況

1. 会員の異動

(1) 令和6年度末の会員数

令和7年3月31日現在

	会 員		正会員		正会員数の割合	
	会員数	前年度比	正会員数	前年度比	6年度	前年度
学生以外	27,293 名	+496 名	6,215 名	-168 名	22.8%	23.8%
学 生	3,011 名	-3 名	1,580 名	-56 名	52.5%	54.3%
合 計	30,304 名	+493 名	7,795 名	-224 名	25.7%	26.9%

(2) 令和6年度に死亡確認をした会員数 76名

2. 会議等開催状況

(1) 定時総会 令和6年5月25日（ハイブリット形式）

令和5年度事業報告および決算報告承認の件について原案どおり承認された。令和6年度事業計画および収支予算について報告した。

(2) 理事会 3回

令和6年4月30日（オンライン会議）、令和6年10月10日（オンライン会議）、令和7年3月25日（ハイブリット形式）

(3) 監 査 1回

令和6年4月18日

(4) 執行部役員会 2回

令和6年7月19日、令和7年3月4日

3. 会計状況

(1) 決算について

①事業活動収入総額は、前期比603,753円増の41,879,972円であった。

- ・年会費、学生終身会費ともに微増した。
- ・貸室および宿泊室の利用数が前年度と比べ増加した。
- ・テナント「アイリス不動産」が令和6年7月末退去して以降、空きテナントとなっている。

②経常費用総額は、前期比3,094,653円増の44,529,807円であった。主な内訳は以下のとおり。

- ・建物修繕費3,817,000円は減価償却引当特定資産を取り崩して経費とした。
- ・令和6年度より建物修繕のコンサルティング業務を萩森興産㈱に依頼。（440,000円／年）
- ・「能登半島地震」災害義援金として300,000円の寄付を行った。

(2) 令和6年度会費の納入状況

①年会費 4,200,000円（前年度 4,158,000円）

②終身会費 30,525,000円（前年度 29,898,500円）

Ⅱ．事業活動

1. 工学教育の振興及び科学技術の発展に寄与する事業

- (1) 常盤アドバンスドレクチャー「未来を切り開く技術開発」（会員対象の講座）

常盤アドバンスドレクチャー2024 を以下のとおり開催した。

第1回講座（参加申込者数：62名）

開催日：令和6年5月25日（土）15：00～

開催場所：常盤工業会会館

開催方法：Zoomによるオンライン配信（総会出席者は対面）

講座：『トンネルの知られざる世界へのいざない』

講師：森本 真吾氏〔社建 H14 年卒／ドボクリエイト(株)代表取締役〕

第2回講座（参加申込者数：94名）

開催日：令和6年10月19日（土）15：00～

開催場所：ビジョンセンター田町

開催方法：対面およびオンライン配信（Zoom・YouTube）

講座：『タイヤの歴史と未来』

講師：坂倉 隆之氏〔応化 H13 年卒／株式会社ブリヂストン〕

- (2) 「ちじょう IT 勉強会」活動費の支援

「ちじょう IT 勉強会」（運営リーダー：知情 H27 越智 郁）が令和6年度に実施した事業活動に対して助成を行った。

2. 山口大学工学部・在学生を支援する事業

- (1) 山口大学工学部への寄付

山口大学工学部教育支援（「常盤工業会奨学金」等の原資）として寄付を行った。

- (2) 工学部ホームカミングデー行事の共催

令和6年11月9日（土）に第7回工学部ホームカミングデーが開催された（本会は共催）。特別講演会、キャンパスツアー、学生研究成果ポスター展示、メタバース留学体験、工学部食堂コラボ企画、ヤマミィ交流会、常盤祭ミニステージ等が企画実施された。ちらし・リーフレット作成費用として経費の一部を負担し、常盤工業会ホームページで周知した。また、山口県内の会員に案内文をメールで送信し参加を呼びかけた。

- (3) 常盤キャンパス「ワンコイン朝食事業」の支援

工学部が実施する「常盤キャンパスワンコイン朝食事業」の経費を、山口大学生協・山口大学工学部教育後援会・常盤工業会が分担して支援した。

- (4) 「常盤賞」表彰

令和7年3月10日に表彰式を行い、学業優秀者（学部生・博士前期課程学生）21名および工学系数学統一試験成績優秀者1名、計22名を表彰した（表彰対象は正会員）。受賞者には記念品（図書カード）を贈呈した。

(5) 「ときわスマートチャレンジ」

「Creating Bridges with superior Workability and Durability」(橋梁模型作製班)、「Chemical Art -蛍光物質とクロミズム反応を用いてアート作品を作ろう-」(YCA Lab)、「農ある私たちはお野菜を見せびらかす」(新長州ファイブ)の3団体に活動費の一部を支援した。

(6) 「常盤祭」の支援

常盤祭実行委員会へ常盤祭開催経費の一部を支援した。

3. 会員の交流及び啓発を図る事業

(1) 会誌「常盤」の発行

会誌「常盤」93号・94号冊子版、WEB版を令和6年8月、令和7年2月に発行した。

(2) 地域同窓会交流

①地域同窓会代表者会議の開催

第7回工学部ホームカミングデー開催日に合わせて令和6年11月9日(土)に開催した。本部役員および各地域同窓会代表者総勢33名の出席があり、地域同窓会代表者会議および懇親会の在り方や地域同窓会活動支援金について協議した。会議参加者はホームカミングデー行事へ参加した。懇親会には工学部教職員、学生を招待し、卒業生との交流を図った。

②各地域同窓会の活動に対する財政的支援

地域同窓会(27地域)に対し、活動費の支援を行った。

③各地域同窓会の総会に役員及び教員を派遣

各地域同窓会の総会に役員及び教員が出席し、地域同窓会と母校・本部との交流を図った。

(3) その他の交流

①留学生と日本人との交流

日本・中国・韓国の関係大学によるローテーションで、工学知識や技術スキルの向上および異文化理解等を目的として開催されている SPIED プログラムからの助成申請に基づき、開催経費の一部を助成した。

②卒業記念

学部卒業生に会長からの祝辞文を同封し、記念品(名入れボールペン)を贈呈した。また、事務局からのお願い文、住所連絡用はがき、常盤工業会紹介リーフレット(地域同窓会紹介)等を卒業生、博士前期修了生に配布した。

③学生への周知・広報

- ・入学生に対して「活動の紹介」の配布を工学部に依頼した。
- ・2年次学科別オリエンテーションにて「会館のしおり」の配布を工学部に依頼した。
- ・令和6年7月6日(土)に開催された山口大学工学部教育後援会総会にて古林会長が挨拶し常盤工業会の案内を行った。
- ・新卒者へ、工学部を通して在学時のメールアドレスを利用して住所連絡のお願いをした。

④山口大学同窓会

理事会への出席、分担金の支出、事業に対する協力（基金関連資料を会誌に同封等）を行った。

(4) 常盤工業会会館の運営

①会館施設の有効利用

テナント事業

- ・「アイリス不動産」との契約を解除した。（令和6年7月31日付）

②維持管理（会館の老朽化に伴う喫緊の補修・修繕）

- ・常盤工業会会館「長期補修・修繕計画」に伴い、令和6年度は北側外壁の東側半分の補修工事を計画・実施した。

③将来的な改修計画（創立100周年に向けて）

2029年に工学部創立90周年を迎えるにあたり、周年事業について検討する委員会を立ち上げた。

令和6年度事業報告書 付属明細書A

1. 令和6年度定時総会行事について

令和6年度定時総会

開催日 令和6年5月25日(土) 13:00～14:15

出席者数 代議員32名のうち32名

(本人出席19名(うちオンライン出席7名)、書面表決者12名)

理事 17名(うちオンライン出席11名)

監事 2名(うちオンライン出席1名)

当日の行事

常盤アドバンスドレクチャー2024(第1回) 15:00～16:25

講師: 森本 真吾氏(社建H14卒・ドボクリエイト(株)代表取締役)

講座: 『トンネルの知られざる世界へのいざない』

2. 山口大学工学部・在学生を支援する事業

(1) 工学部ホームカミングデー行事の共催

第7回工学部ホームカミングデーのちらし・リーフレット作成費用 135,872 円支援

(2) 常盤キャンパス「ワンコイン朝食事業」の支援

①令和6年5月7日～5月31日(土日祝除く)に実施。常盤工業会負担額 410,909 円

②令和6年11月25日～12月20日(土日祝除く)に実施。常盤工業会負担額 420,167 円

(3) 「常盤賞」表彰

受賞者(学業優秀者) 22 名

倉増 慧典(機械4年)	中田 有哉(機械4年)	吉田 和響(社建4年)
稲井 花純(社建4年)	安田 圭佑(応化4年)	松井 潤太(応化4年)
松尾 修志(電電4年)	河上 尚奨(電電4年)	中土 陽朝(知情4年)
岡 優太(知情4年)	久保 桃里(感性4年)	宮本 拓実(感性4年)
河村 茉優(循環4年)	長谷川春菜(循環4年)	神原 陽太(M機2年)
高橋 涼矢(M建2年)	谷本 真樹(M建2年)	田中 沙樹(M化2年)
松本 莉歩(M化2年)	武村龍太郎(M電2年)	濱田 拓也(M電2年)

佐々木克心(電電4年、数学統一試験)

(4) 「ときわスマートチャレンジ」

「山口大学おもしろプロジェクト」の審査に応募した6団体に案内したところ、5団体より申請があった。7月22日に面談を行い執行部役員で協議の上、以下のとおり経費の一部を支援した。

① YCA Lab『Chemical Art』(12名) 152,301 円

高校生を対象とした訪問型の化学実験セミナーを実施する。

② 橋梁模型作製班『Creating Bridges with superior Workability and Durability』(8名) 94,743 円

メンバーによる棟梁模型製作の経験を、高校生や山大生に共有することで、鋼橋に興味を持つ学生を増やすことを目的とする。

③ 新長州ファイブ『農ある私たちはお野菜を見せびらかす』(11名) 19,442 円

農業を楽しみ、様々な活動を通して地域貢献をする。

合計 266,486 円

3. 会員の交流及び啓発を図る事業

(1) 会誌「常盤」の発行

会誌「常盤」の発行部数および配布先

「常盤」93号 令和6年8月1日発行 68頁 22,400部

配布先：住所判明全会員、工学部教職員、在学生帰省先

「常盤」94号 令和7年2月5日発行 36頁 7,050部

配布先：住所判明正会員、工学部教職員、当年度新入生の帰省先、次年度新入生

(2) 地域同窓会交流

- ・各地域同窓会活動に対する支援金内訳
付属明細書B参照

- ・各地域同窓会総会への参加者（本部役員、教員）

6月22日	関東化学	古林隆司会長、鬼村謙二郎先生
7月30日	広島ときわ会	吉本憲正先生
9月13日	山口県庁ときわ会	吉武 勇先生、山本浩一先生
9月14日	関西土木	森 啓年先生
9月28日	宇部地区合同 関東土木	古林隆司会長 吉武 勇先生
10月19日	福岡 関東機械	古林隆司会長、山田陽一学部長 三上真人先生
11月 8日	北九州	原 弘行先生
11月20日	マツダ	古林隆司会長
12月 1日	岡山	古林隆司会長、瀧本浩一先生
2月15日	資源機材関東	水田義明先生、溝田忠人先生

令和6年度 地域同窓会活動支援金内訳

(会費納入者数: 令和6年3月31日現在の常盤工業会データベースにおける令和5年度分会費納入者)

コード	地域同窓会名	前年度 会員数	①会員数	②会費 納入者	参考: ②の内 学生終身会費 (10万円)完納 者	会費納入率 % ②/①	活動支援金額	備 考
36	関東-機械	279	268	112	17	42%	56,000	
07	関東-資源・機材	129	120	40	0	33%	20,000	
26	関東-化学	344	337	113	14	34%	56,500	
37	関東-土木建設	318	309	118	13	38%	59,000	
42	関東-電気電子情報	351	350	108	32	31%	54,000	
44	関東-生産機械	81	82	23	0	28%	11,500	
	東日本地区	1,528	1,466	514	76	35%		
11	愛知	247	246	80	27	33%	40,000	
53	北陸	33	32	12	4	38%	6,000	活動休止中
	東海地区	280	278	92	31	33%		
01	関西-機械系	365	362	101	24	28%	50,500	
02	関西-資源系	106	105	27	1	26%	13,500	
03	関西-化学系	224	222	53	10	24%	26,500	
04	関西-土木系	261	256	70	9	27%	35,000	
05	関西-電気系	255	255	71	18	28%	35,500	
45	姫路	155	152	41	12	27%	20,500	
	関西地区	1,366	1,352	363	74	27%		
41	岡山	296	288	74	17	26%	37,000	
38	島根県庁	36	34	7	2	21%	3,500	
24	東広島	71	67	16	2	24%	8,000	活動休止中
35	呉	81	79	21	5	27%	10,500	
19	マツダ	236	240	45	24	19%	22,500	
27	日本製鋼所	44	47	13	8	28%	6,500	支援金辞退
46	広島ときわ会	128	123	51	6	41%	25,500	
31	三菱ケミカル	31	31	4	0	13%	2,000	
	中国地区	923	909	231	64	25%		
06	四国常盤会	18	18	9	0	50%	4,500	
47	四国常盤工業会	100	97	32	11	33%	16,000	支援金辞退
	四国地区	118	115	41	11	36%		
09	北九州	711	701	177	50	25%	88,500	
51	福岡	441	433	120	30	28%	60,000	
	九州地区	1,222	1,134	297	80	26%		
23	三新化学	10	9	2	1	22%	1,000	報告なし
52	トクヤマ常盤会	75	78	20	10	26%	10,000	
56	東ソー常盤会	84	93	33	22	35%	16,500	
29	山口県庁	195	199	57	31	29%	28,500	
22	下関市役所	33	34	8	7	24%	4,000	
50	山口ときわ会	39	35	11	0	31%	5,500	報告なし
	山口県地区(宇部除く)	436	448	131	71	29%		
16	宇部地区合同	1,005	1,003	389	66	39%	194,500	
合 計		6,878	6,705	2,058	473	31%	1,029,000	
							未送金額	-43,000
							送金額	986,000

宇部地区合同同窓会事業所

16	全体	1,005	1,003	389	66	39%	194,500
10	(宇部興産機械)	66	68	67	11	99%	
12	(セントラル硝子)	33	37	37	10	100%	
15	(新光)	32	34	9	3	26%	
20	(宇部市役所)	59	56	54	0	96%	
25	(宇部興産化学部門)	25	26	8	0	31%	
	(ほか)	790	782	214	42	27%	